

第54回 葛飾区所属対抗柔道大会実施要項

- 1 日 時
令和6年3月24日(日)午前9:45開会式 10時試合開始(役員集合8:00)
- 2 場 所
奥戸総合スポーツセンター 第一武道場
- 3 出 場 資 格
(1)区内の道場、学校及びクラブ等に所属する修行者
(2)団体戦に出場する所属は、青年の部・少年の部、各部共、2チーム出場することが出来る。
(3)団体戦に出場する選手は、1チーム以外のチームに登録(出場)することは出来ない。
(4)団体戦に出場した選手でも、個人戦に出場することが出来る。
- 4 試 合 開 始
(1)午前 10時00分 少年の部 (団体戦)
(2)午前 12時00分 少年の部 (個人戦)
(3)午後 14時30分 青年の部 (団体戦)
なお、試合進行によっては、若干開始時間に差違が生ずる。
- 5 チームの編成
(1)団体・少年の部
・小学1～2年生1名、小学3～4年生1名、小学5年生1名、小学6年生1名
中学生1名の計5名をもって編成する。
(2)団体・青年の部
3人制とする。初段1名、二段1名、参段1名、参・二段者無き場合は初段者で可、無段者は不可。
(3)有段者は、上位段位者を欠く場合、下位段位者で補うことができる。
(4)補欠の補充は、試合開始前までに受付ける。
(5)選手の欠場等により、団体戦の試合が成立しない場合は失格とする。
- 6 試 合 方 法
(1)団体戦
・試合は、トーナメント戦方式とする。
・勝ち数及び試合内容が同等の場合は、代表戦を一回行い、必ず勝敗を決する。
(2)個人戦
・学年別高点試合とする。
・2人勝ち抜いた試合者は勇退するものとし、引き分けは両試合者とも退くものとする。
・大將は1試合とし、勝った場合は勇退とする。
- 7 試 合 時 間
少年の部は、団体戦及び個人戦とも2分とし、青年の部は3分とする。
- 8 審 判 規 定
(1)国際柔道連盟試合審判規定及び少年大会特別規定による。
(2)個人戦
勝敗の判定基準は、「一本」「技あり」「僅差」とし、得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。

(3)団体戦

勝敗の判定基準は、「一本」「技あり」「僅差」とし、得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。但し、代表戦の場合は旗判定で必ず勝敗を決する。(GSは行わない。)

*「代表戦」について

本戦で引き分けた試合の再試合とする。引き分けの試合が複数ある場合は、抽選によって代表を決定する。

※「僅差」について(団体戦・個人戦とも)

技による評価が同等で「指導」の差が2の場合、指導を受けていない選手を勝ちとする。

9 申し込み方法

令和5年2月21日(水)までに「関川道場」へ分担金及び参加費を添えて申し込むこと。FAX(03-3695-6301)も可。尚、FAXの場合は、参加費は後日郵送、または当日納入すること。

10 組み合わせ

令和5年2月24日(土)午後6時から「関川道場」に於いて行う。(常任理事以上が参加。)

11 分 担 金

所属団体 ¥5,000-

12 参 加 費

(1)団体戦 1チーム出場の場合¥2,000-、2チーム出場の場合¥4,000-

(2)個人戦 ¥1,000-(スポーツ障害保険を含む)

13 表 彰

(1)団体戦 第一位チーム賞状・優勝旗及び賞品、第二位・第三位(2チーム)賞状・賞品。

(2)個人戦 優秀賞(2勝)、敢闘賞(1勝)、努力賞(引分け)賞状。

14 保 険

1) 主催者が参加者全選手に対して傷害保険の手続きを行い、その費用を負担する。

2) 大会中の不慮の負傷、疾病については、応急処置を施すとともに傷害保険の範囲内で責任を負うものとする。

15 ゼッケン

1) 各選手は、着用する柔道衣に規定の大きさのゼッケンを正しく縫い付けること。

2) 所属名は、(公財)全日本柔道連盟に登録した団体名とする。

3) ゼッケンを取り付けてこない選手は失格とする。

4) ゼッケンの仕様と縫い付け方。

①サイズは横 30～35cm・縦 25～30cm とする。

②布地は白色(晒・太綾)

③書体は太いゴシック体又は明朝体で横書きとし、男子は黒色、女子は濃赤色。

④苗字(姓)は上側 2/3、所属名は下側 1/3。

⑤縫い付けの位置は、後ろ襟から 5cm～10cm 下部とし、

周囲と対角線に強い糸で縫い付ける。

脳震盪について

- ①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の治療を受け、出場許可を得ること。
- ②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
- ③練習の再開に関しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
- ④当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

感染対策について（手指消毒）

1) 入場時の手指消毒

すべての参加者（選手、監督、引率責任者等）及びすべての大会関係者は、入場時に手指の消毒を行ってください。

2) 入場後の手指消毒及び周辺施設等の消毒

入場後、会場内においても適宜手指の消毒を行ってください。そのため、消毒液を各試合場に設置します。各団体・選手には、消毒液の持参をお願いします。

令和4年3月29日

国内における「少年大会特別規程」

国内における少年（中学生以下）の試合は、国際柔道連盟試合審判規程に則って行われるが、安全面を考慮し、次の条項を加えて行なうものとする。

第17条（抑え込み）

附則として次を加える

寝技の攻撃・防御において、脊椎及び脊髄に損傷を及ぼす動作と判断したときは「待て」とする。

第18条 禁止事項と罰則

指導（軽微な違反）

1. 立ち姿勢で相手の後ろ襟、背部又は帯を握ること。
ただし、技を施すため、瞬間的（1, 2秒程度）に握ることを認める。
（注）中学生は、試合者の程度に応じて、後ろ襟を握ることを認める。
2. 両膝を最初から同時に畳について背負投等を施すこと。
3. 関節技及び絞技を用いること。
4. 無理な巻き込み技を施すこと。
5. 相手の頸を抱えて大外刈、払腰などを施すこと。
6. 小学生以下が、裏技を施すこと。

反則負け（重大な違反）

1. 攻撃・防御において、故意に相手の関節を極めること。
2. 「逆背負投」（通称）の様な技を施すこと。
3. 両袖を持って投げ技を施すこと。

（附則）

指導（軽微な違反）

1. [相手の後ろ襟、背部又は帯を握ること。] 関係
 - ① 「後ろ襟」とは、柔道衣を正しく着用したときの頸の後ろ側（うなじあたり）の範囲をいう。試合者の一方が後ろ襟を握った後、その襟を引き下げて側頸部にずらした場合でも「後ろ襟」とみなす。
 - ② 「背部を握る」の範囲は、目安として肩の中心線に手首がかかるような状態をいう。背部を握った後、柔道衣をたぐりよせて釣り手の一部の指が後ろ襟の内側を握る状態になっても背部とみなす。特例として「後ろ襟、又は背部を握った」状態で、通称ケンケン内股等（内股に限らずケンケンとなる大内刈や大外刈等）をかけることは、[瞬間的（1, 2秒程度）]の事項を適用せず、また、その後、連絡した技や変化した技についても、技の効果が途切れるまで継続を認める。
2. [両膝を最初から同時に畳について背負投等を施すこと。] 関係
両膝を最初から畳につくとは、膝の外側部、内側部も含む。同時はもちろん、ほとんど同時と見なされる場合も含む。技が崩れた結果である場合は反則としない。
3. [関節技及び絞技を用いること。] 関係
 - ① 寝技の攻撃・防御において、脚を交差して相手を制しているだけの状態は、三角絞とはみなさない。抑え込もうと脚を交差して相手を制止した後、絞まっている状態あるいは脊椎及び脊髄に損傷を及ぼす動作と判断した場合は、受傷を防ぐために、早めに「待て」とする。また、通称「三角固」の体勢となった時点で、危険な状態ではないと判断しても、交差している脚を直ちに解かなければ「待て」とする。交差していた脚を直ちに解けば、寝技の攻撃・防御は継続となる。

②故意ではなかったが、**絞技および関節が極まった**場合は、「待て」とする。

4. 〔無理な巻き込み技を施すこと。〕関係
「無理な巻き込み」とは、軸足のパネを利かすことなく、体を利用して倒れ込むようにして巻き込んだ技をいう。
5. 〔相手の頸を抱えて施す大外刈、払腰などを施すこと。〕関係
「相手の頸を抱えて施す大外刈、払腰等」とは、明らかに腕を相手の頸に巻きつけて施した場合のみをいう。

反則負け（重大な違反）

2. 〔「逆背負投」（通称）の様な技を施すこと。〕関係
例えば一方の試合者が右組み、他方の試合者が左組みの体勢から、右組みの試合者が、正しく組んだ釣り手側の前襟を両手で握りながら、右足前回り捌き又は、左足後回り捌きで技を施し、相手を左方向に一回転させながら捻りを加えて、背中、又は頭から投げ落とす様な技をいう。但し、背負投を施して、相手が技を防御するために反対の肩越しに落ちた場合は含まない。
3. 〔両袖を持って投げ技を施すこと。〕関係
相手の両袖を左右それぞれの手で持ったまま袖釣込腰、大外刈、外巻込等の技を施した場合をいう。
但し、相手の片袖を持って、相手に自身の片袖を持たせたまま内股等の技を施した場合は含まない。

試合場におけるコーチの振る舞いについて

公益財団法人 全日本柔道連盟

コーチの役割

1. コーチは、選手への様々な状況における指示、戦術的なアドバイス、怪我の対応など選手とのコミュニケーションを取ることを目的とする。
2. コーチは、自身の選手が大会会場に入場してから退出するまでの間、選手の行動に責任を持たなければならない。

コーチの場所

1. 原則として各試合会場の正面と反対側、あるいは試合場の横側に、コーチ1名のみ入ることが許され、用意された椅子に着席しなければならない。
2. 伝統的にコーチを認めていない大会(全日本選手権大会など)においては、主催者の判断による。

コーチの言動

1. 試合が止まっている間(「待て」から「始め」の間)のみ、選手に対して指示を与えることができる。試合続行中は、選手に対して指示を与えることが許されない。
2. 次の行為を禁止する。
 - (ア) 試合が続行している最中に指示を出すこと。また、試合中に立ち上がること。
 - (イ) 審判員の判定に対し、コメントや批判、或いは訂正を要求すること。
 - (ウ) 対戦相手、審判員、役員、一般客、および自分自身の選手を侮辱するような行為
 - (エ) 広告看板や器具に触ったり、殴ったり、蹴ったりすること。
 - (オ) その他、柔道精神に反する行為
3. 原則として、コーチは審判員に準じた服装とし、IDカードを付けるものとする。

罰 則

上記に違反した場合は、下記による処分を科すものとする。

1. 1回目は、審判員が合議の上、口頭による注意をする。
2. 1回目の注意で改善されない場合は、審判員が大会委員長または審判員に報告の上、大会委員長または審判長の責任のもとにその試合が終了するまで試合場フロアの外へ退去させる。但し、試合はその後も続行するものとする。
3. 次の試合からは、またコーチ席に座ることができるが、その後も改善が見られない場合は、その大会期間を通して試合場フロアへの入場を禁止する場合もある。

以 上

小学校四年生女子の部

1	2	3	4
坂尻 果埜子 サカジリ カノコ	須賀 千絵 スガ チエ	飯田 佳奈 イイダ カナ	小林 咲空 コバヤシ サラ
(修ク)	(杉)	(修ク)	(杉)

小学校二年生女子の部

1	2	3	4	5	6	7
関川 かぐら セキカワ	坂本 紗希 サカモト サキ	宮崎 麻衣 ミヤザキ マイ	須賀 千晶 スガ チアキ	宮崎 夕姫奈 ミヤザキ ユキナ	村井 奈摘美 ムライ ナツミ	下司 綾音 ゲシ アヤナ
(関)	(円)	(関)	(杉)	(安)	(杉)	(円)

幼年の部

1	2	3	4	5
飯田 彩佳 イイダ アヤカ	中野 椋介 ナカノ リョウスケ	若林 拓未 ワカバヤシ タクミ	西山 倅太 ニシヤマ コウタ	鳥井 悠幹 トリイ ハルキ
(修ク)	(円)	(安)	(杉)	(円)

小学校二年生男子の部

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
黒澤 歩 クロサワ アユム	上村 春人 カミムラ ハルト	飯島 大晴 イイジマ タイセイ	西山 陽奈太 ニシヤマ ヒナタ	韓 録駿 カン カシユウ	作山 健 サクヤマ ケン	飯川 慶士 イイカワ ケイト	大岩 儒怜 オオイワ ミチサト	森田 大希 モリタ ダイキ	橋本 優 ハシモト ユウ	菅野 泰 カンノ タイ	横溝 匠悟 ヨコミヅ ショウゴ	下中 湊斗 シモナカ ミナト
(真)	(安)	(亀少)	(真)	(葛少)	(拘)	(真)	(亀少)	(円)	(拘)	(関)	(円)	(拘)

小学校四年生男子の部

1	田代和哉 タシロ カズヤ (葛少)	2	永住優真 エイジユウ ユウマ (円)	3	稲岡智明 イナオカ チアキ (真)	4	宮西大晴 ミヤニシ マサハル (関)	5	伊藤吏琥 イトウ リク (葛少)	6	坂本一真 サカモト カズマ (円)	7	大郷佑月 ダイゴウ ユヅキ (亀少)	8	松井湊 マツイ ミナト (拘)	9	伊藤龍之介 イトウ リユウノスケ (葛少)	10	原準之介 ハラ ジュンノスケ (円)	11	飯川陽将 イイカワ ハルマ (真)	12	鍵山礼冴 カギヤマ レイガ (亀少)	13	大畑穰道 オオハタ ジョウジ (円)	14	稲葉凱星 イナバ カイセイ (拘)	15	坂田朝彦 サカタ アサヒコ (関)	16	栗原聖也 クリハラ セイヤ (円)	17	望月悠翔 モチヅキ ユウト (安)	18	藤村春来 フジムラ ハルキ (光)	19	横山遥太朗 ヨコヤマ ユウタロウ (修ク)	20	竹森晟立 タケモリ マサタカ (拘)
---	-------------------------	---	--------------------------	---	-------------------------	---	--------------------------	---	------------------------	---	-------------------------	---	--------------------------	---	-----------------------	---	-----------------------------	----	--------------------------	----	-------------------------	----	--------------------------	----	--------------------------	----	-------------------------	----	-------------------------	----	-------------------------	----	-------------------------	----	-------------------------	----	-----------------------------	----	--------------------------

小学校六年生男子の部

1	小前湮音 コマエ リオン (修ク)	2	高橋悠斗 タカハシ ユウト (亀少)	3	前田蓮 マエダ レン (安)	4	櫻井祐心 サクライ マサムネ (関)	5	高橋仁 タカハシ ジン (光)	6	中野目権利 ナカノメ カイリ (修ク)	7	坂田晴彦 サカタ ハルヒコ (関)	8	西山咲久 ニシヤマ サキヒサ (杉)	9	桑田司道 クワタ シドウ (亀少)	10	石倉由翔 イシクラ ユキト (杉)	11	小林光太朗 コバヤシ コウタロウ (修ク)	12	門司夏ノ助 モジ ナツノスケ (杉)	13	菅原悠真 スガワラ ユウマ (拘)
---	-------------------------	---	--------------------------	---	----------------------	---	--------------------------	---	-----------------------	---	---------------------------	---	-------------------------	---	--------------------------	---	-------------------------	----	-------------------------	----	-----------------------------	----	--------------------------	----	-------------------------

中学校二年生男子の部

先鋒	次鋒										副将	大将
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
富 樫 庵 (杉)	坂 口 一 颯 (葛少)	柏 侑 希 (本)	石 倉 和 航 (杉)	在 原 結 太 (本)	村 井 洋 仁 (杉)	伊 東 良 祐 (関)	西 山 輝 (杉)	田 中 優 空 (関)	栗 原 勝 暁 (杉)	服 部 美 宏 (水)	有 馬 悠 人 (安)	青 木 智 誠 (本)
トガシ イオリ	サカグチ	カシワ ユウキ	イシクラ ワタル	アリハラ ユイタ	ムライ ヒロト	イトウ リヨウスケ	ニシヤマ アキラ	タナカ ユラ	クリハラ カツアキ	ハットリ ミヒロ	アリマ ユウト	アオキ トモナリ

小学校三年生女子の部

- 1 ゲシ カノン
下司 花音 (円)
- 2 カラマツ ユナ
唐松 由奈 (修ク)
- 3 ワタナベ ヒカリ
渡邊 光 (葛少)
- 4 セキカワ
関川 かなな (関)

小学校一年生男子の部

- 1 タナカ ナナト
田中 七斗 (亀)
- 2 サカモト トマル
坂本 真琉 (拘)
- 3 イケダ ケイスケ
池田 圭佑 (修ク)
- 4 タカハシ カナタ
高橋 叶太 (杉)
- 5 エラベム・クリル
エラベム・クリル (安)

小学校一年生女子の部

- 1 アリマ
有馬 ふみか (安)
- 2 コバヤシ エマ
小林 咲舞 (杉)
- 3 スズキ キキ
鈴木 葵妃 (安)
- 4 ミサワ ルカ
三澤 瑠香 (杉)
- 5 サカタ ヒナコ
坂田 陽向子 (関)

小学校三年生男子の部

- 1 ムラコシ ツバサ
村越 翼 (拘)
- 2 コバヤシ コウノスケ
小林 光之助 (修ク)
- 3 スガワラ シンジ
菅原 進次 (拘)
- 4 ヤマモト ハヤト
山本 隼士 (真)
- 5 イチハラ マオ
市原 真緒 (光)
- 6 トミオカ ゲンノスケ
富岡 弦之介 (修ク)
- 7 シラカワ ソウイチ
白川 壮一 (杉)
- 8 アズマ ユウキ
東 雄希 (修ク)
- 9 オオハシ タツヤ
大橋 樹也 (光)
- 10 ウエサワ ヒビキ
上澤 響 (安)
- 11 アカツカ トラノスケ
赤塚 虎ノ介 (修ク)
- 12 タケイ シュンタ
武井 駿汰 (葛少)
- 13 フジマキ ヤマト
藤巻 大和 (修ク)
- 14 タカハシ ソウタ
高橋 奏太 (杉)
- 15 コマエ トア
小前 叶愛 (修ク)

大将	7	ヤマト タイオウ	大和 大皇	(拘)
副将	6	ウメヅ マヒロ	梅津 茉央	(修ク)
	5	オオハシ トモヤ	大橋 朋也	(光)
	4	シミズ タイチ	清水 大地	(拘)
	3	オオクボ リュウセイ	大久保 龍青	(修ク)
次鋒	2	クロイワ コウヨウ	黒岩 向陽	(杉)
先鋒	1	ニヘイ アキト	二瓶 暁智	(真)

小学校五年生男子の部

9	ムライ アユミ	村井 歩美	(杉)
8	ハットリ ミノリ	服部 美乃莉	(修ク)
7	ヤマトジ アヤカ	大和地 彩花	(杉)
6	アズマ ユメ	東 由芽	(修ク)
5	クニヨシ アカリ	国吉 紅璃	(光)
4	ツクイ ルナ	津久井 琉月	(拘)
3	ナカニシ サエ	中西 咲笑	(杉)
2	コンドウ レナ	近藤 礼菜	(光)
1	サカジリ コイキ	坂尻 小粋	(修ク)

小学校五年生女子の部

大将	3	タカラダ コノミ	寶田 心美	(円)
	2	コイデ ヒナノ	小出 悠乃	(水)
先鋒	1	イシオカ ミウ	石岡 未羽	(亀少)

中学校一年生女子の部

4	スガイ サホ	菅井 皐帆	(拘)
3	タケモリ コハル	竹森 心麗	(拘)
2	カトウ ハルカ	加藤 遥花	(光)
1	サトウ ユズヒ	佐藤 柚陽	(拘)

小学校六年生女子の部

中学校一年生男子の部

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
大坪	アマルジャルザルズヘデー オオツボ ユタカ	濁沼 エヌマ カエデ	下司 ゲシ ルイ	井上 イノウエ タケル	櫻井 サクライ ヤクヒコ	鈴木 スズキ ユウタ	中山 ナカヤマ セイヤ	大竹 オオタケ トモキ	望月 モチヅキ ハルト	中江 ナカエ ハルト	渡辺 ワタナベ リユウノスケ	小泉 コイズミ ヒロキ	武井 タケイ ソウタ	中山 ナカヤマ マサヤ	齋藤 サイトウ ケンタ
豊		楓	琉依	武	躍人	竜	誠也	智貴	陽翔	陽星	龍之介	尋生	聡太	雅也	健太
(水)	(本)	(水)	(円)	(水)	(関)	(水)	(拘)	(水)	(安)	(水)	(拘)	(水)	(葛少)	(拘)	(水)

中学校三年生男子の部

先鋒	大将
1	2
増田	タカラダ
ヒタキ	シオン
一昂	心音
(拘)	(円)

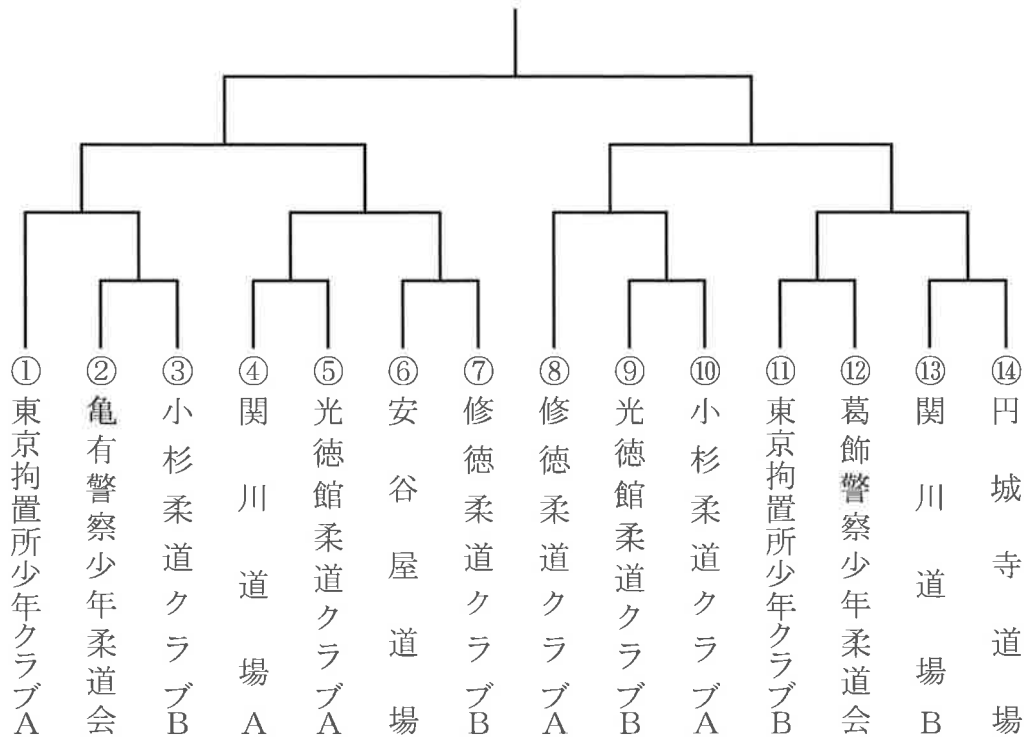
中学校二年生女子の部

先鋒	大将
1	2
中西	マエサラ
美貴	キオリ
紀織	遠藤
藍	アイ
(杉)	(本)

Aブロック

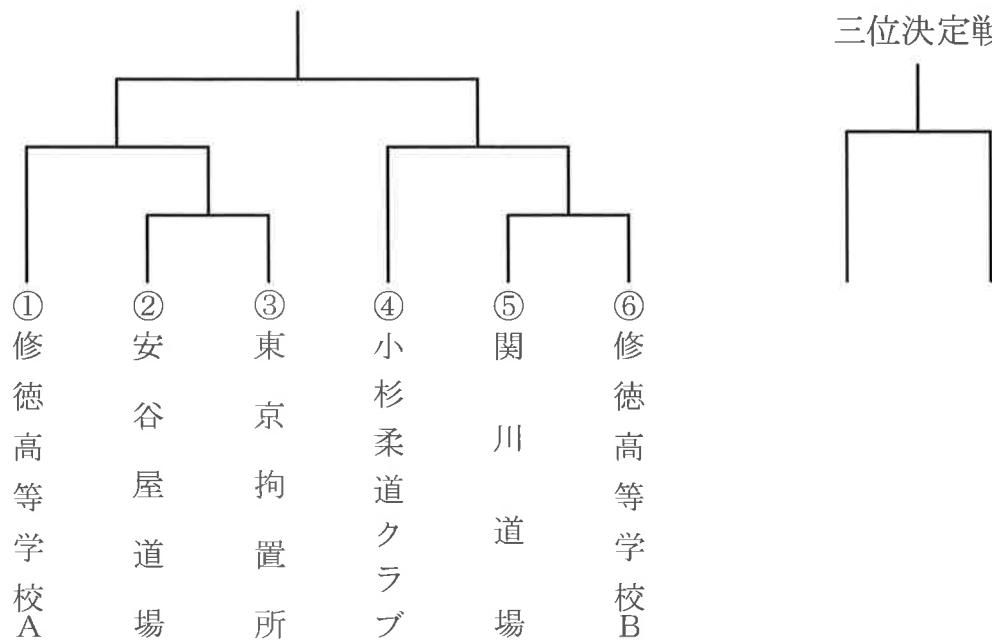
少年の部団体

Bブロック



青年の部団体

三位決定戦



少年の部

(順不同)

所 属 名		東京拘置所少年クラブA	
監 督		平 方 禎 睦	
大 将	中 三	増 田 一 昂	
副 将	小 六	菅 原 悠 真	
中 堅	小 五	大 和 大 皇	
次 鋒	小 四	稲 葉 凱 星	
先 鋒	小 二	橋 本 優	

所 属 名		関 川 道 場 A	
監 督		関 川 恒 平	
大 将	中 二	田 中 優 空	
副 将	小 六	坂 田 晴 彦	
中 堅			
次 鋒	小 四	坂 田 朝 彦	
先 鋒	小 二	管 野 泰	

所 属 名		東京拘置所少年クラブB	
監 督		竹 森 誠 也	
大 将	中 一	中 山 誠 也	
副 将	小 六	菅 井 阜 帆	
中 堅	小 五	清 水 大 地	
次 鋒	小 四	竹 森 晟 立	
先 鋒	小 二	下 中 湊 斗	

所 属 名		関 川 道 場 B	
監 督		櫻 井 秀 樹	
大 将	中 二	伊 東 良 佑	
副 将	小 六	櫻 井 祐 心	
中 堅			
次 鋒	小 四	宮 西 大 晴	
先 鋒	小 二	関 川 かぐら	

所 属 名		亀有警察少年柔道会	
監 督		隅 井 昭 典	
大 将	中 一	石 岡 未 羽	
副 将	小 六	桑 田 司 道	
中 堅			
次 鋒	小 四	大 郷 佑 月	
先 鋒	小 二	大 岩 儒 怜	

所 属 名		光徳館柔道クラブA	
監 督		橋 本 訓 宏	
大 将			
副 将	小 六	高 橋 仁	
中 堅	小 五	大 橋 朋 也	
次 鋒	小 三	大 橋 樹 也	
先 鋒			

所 属 名		小杉柔道クラブA	
監 督		中 田 貴 司	
大 将	中 二	石 倉 和 航	
副 将	小 六	石 倉 由 翔	
中 堅	小 五	村 井 歩 美	
次 鋒	小 四	須 賀 千 絵	
先 鋒	小 一	小 林 咲 舞	

所 属 名		光徳館柔道クラブB	
監 督		橋 本 英 也	
大 将			
副 将	小 六	加 藤 遥 花	
中 堅	小 五	国 吉 紅 璃	
次 鋒	小 三	市 原 真 緒	
先 鋒			

所 属 名		小杉柔道クラブB	
監 督		大 熊 茂 雄	
大 将	中 二	村 井 洋 仁	
副 将	小 六	門 司 夏ノ助	
中 堅	小 五	大 和 地 彩 花	
次 鋒	小 四	小 林 咲 空	
先 鋒	小 二	須 賀 千 晶	

所 属 名		安谷屋道場	
監 督		福 井 康 司	
大 将	中 二	有 馬 悠 人	
副 将	小 六	前 田 蓮	
中 堅			
次 鋒	小 四	望 月 悠 翔	
先 鋒	小 二	宮 崎 夕 姫 奈	

少年の部

所属名		修徳柔道クラブA
監督		古谷映輝
大将	中三	岸川凌介
副将	小六	中野目權利
中堅	小五	坂尻小粋
次鋒	小四	横山遥太朗
先鋒	小一	池田圭佑

所属名		葛飾警察少年柔道会
監督		竹田忍
大将	中二	坂口一颯
副将	小四	伊藤龍之介
中堅	小四	伊藤吏琥
次鋒	小四	田代和哉
先鋒	小二	韓鎔駿

所属名		修徳柔道クラブB
監督		根津陽夫
大将	中三	福田駿心
副将	小六	小林光太朗
中堅	小五	服部美乃莉
次鋒	小四	飯田佳奈
先鋒	幼児	飯田彩佳

所属名		円城寺道場
監督		原大介
大将	中三	寶田心音
副将		
中堅	小四	大畑穰道
次鋒	小四	原準之介
先鋒	小二	横溝匠悟

青年の部

(順不同)

所属名		修徳高等学校A
監督		古谷映輝
大将	初段	齋藤翔成
中堅	初段	森本丈詞
先鋒	初段	長島悠輝

所属名		東京拘置所
監督		大金良二
大将	参段	坂牛つばさ
中堅	貳段	緒方力也
先鋒	初段	賀川秀之

所属名		修徳高等学校B
監督		根津陽夫
大将	初段	渡邊天
中堅	初段	大熊布武
先鋒	初段	會田大晴

所属名		小杉柔道クラブ
監督		小池修市
大将	参段	村井一平
中堅	貳段	中西貴久
先鋒	初段	野城風輝

所属名		安谷屋道場
監督		灘山司佐
大将	参段	岩澤綾亮
中堅	貳段	福士芳治
先鋒	初段	田中直毅

所属名		関川道場
監督		山口英樹
大将	参段	蒲田賢
中堅	貳段	藤本健太
先鋒	初段	宮田睦月

協同組合 日本接骨師会

〒131-0043

東京都墨田区立花1-23-3-101-4

TEL 03 (3610) 6 9 5 3

FAX 03 (3613) 8 3 4 3

大会の組合せ（トーナメント表）については
下記よりご参照ください。

葛飾区柔道会ホームページ URL

<http://www.katsushika-judo.org/>

●令和5年度葛飾区所属対抗大会組合せ
（TOPページ→試合結果のページに掲載）

組合せ URL

<http://www.katsushika-judo.org/kumiawase/2023shozoku.pdf>

組合せ QR コード

